

2024年2月版

太陽光 + *a*

暮らしに温もりを。



これからのゼロエネルギー・ハウスに最適な発電性能と
安心の長期保証を備えた太陽光発電システムです。



太陽光 + α

再生可能エネルギーへの期待が高まる中、近年「あたりまえ」となった太陽光発電は、住宅市場のエネルギーの自給自足やゼロエネルギー化のニーズを受けさらに重要性を増しています。サンテックパワージャパンではこのような社会のニーズに応えるべく、暮らしに温もりを与え、産業にチカラを与え、都市と社会に煌めきを提供するために、「太陽光+ α 」の提案を進めます。

サンテックパワージャパン 企業情報

社名	サンテックパワージャパン株式会社 (Suntech Power Japan Corporation)
設立年月	1967年7月
東京本社	〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-6-11 西新宿KSビル6F TEL:03-3342-3838(代表) FAX:03-3342-6534
福岡支店	〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町1-40 大樹生命福岡祇園ビル5F TEL:092-273-2330 FAX:092-273-2331
長野テクニカルサポートセンター	〒385-0004 長野県佐久市安原825-1 TEL:0267-67-1691 FAX:0267-67-1812
代表取締役社長兼CEO	胡 玻 (フ ボ)
資本金	450百万円
事業内容	・太陽光発電システムの開発および関連機器の販売、技術サポート ・太陽光発電所の開発・保守管理に関するコンサルティング ・O&Mサービス
主要取引銀行	三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行
主な子会社	サンテックエナジーディベロップメント株式会社、サンテックスマートエコリビング株式会社



住宅用太陽光発電システム INDEX

太陽光発電システム

推奨システム構成	P.3
太陽電池モジュール	P.5
パワーコンディショナ	P.6
太陽光モニタ	P.6
ハイブリッド蓄電システム	P.7

サポート・事例

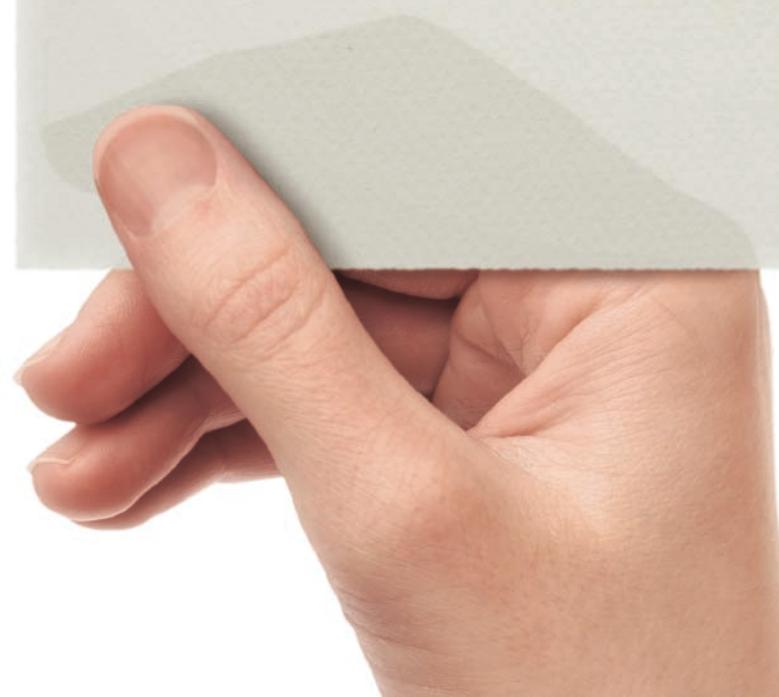
長野テクニカルサポートセンター	P.9
全国の年間推定発電量と 実際の発電事例	P.11

設置・施工・品質保証

取り付け金具一覧	P.13
保証・補償	P.15

製品仕様・その他

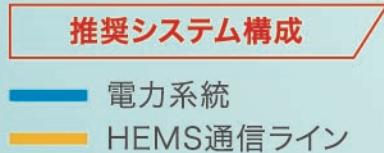
製品仕様	P.16
ご契約から設置の流れ	裏面
注意事項	裏面





推薦システム構成

創エネ・蓄エネ・
HEMSとの組み合わせで
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス
(ZEH)の実現をサポート

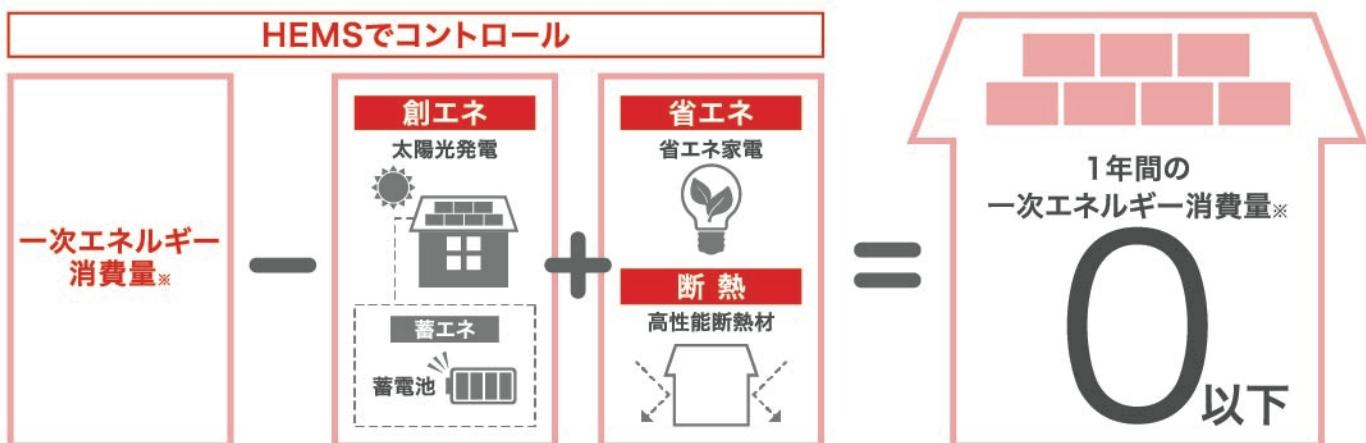


※イラストは概念図です。

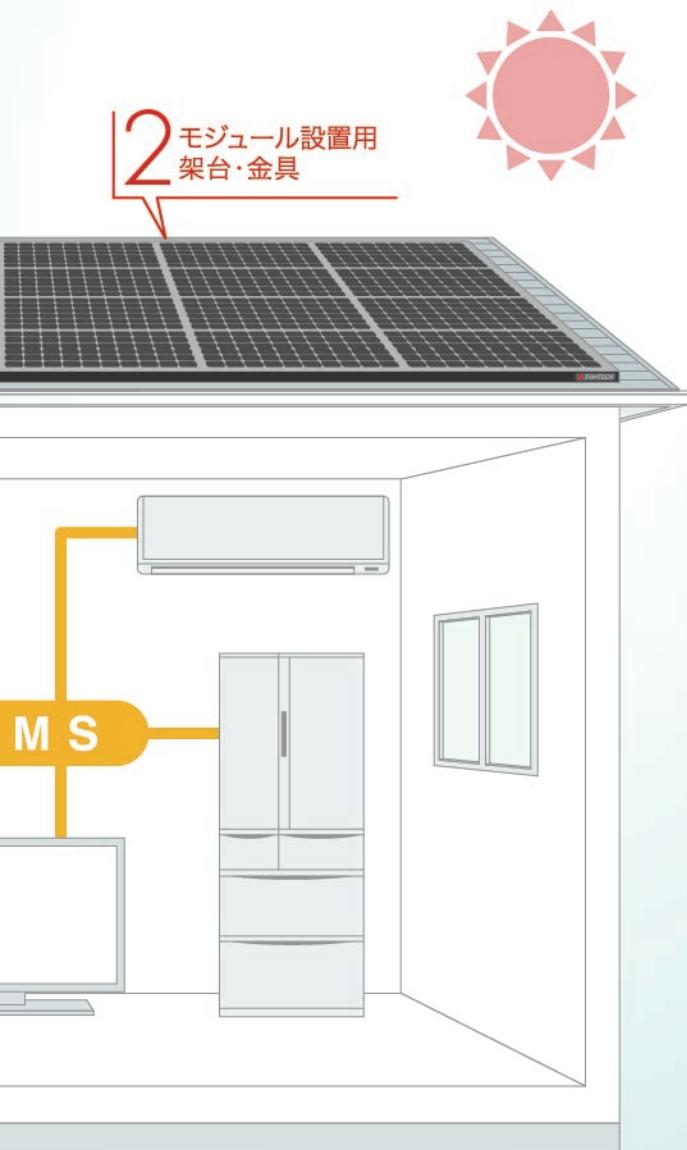


ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)とは?

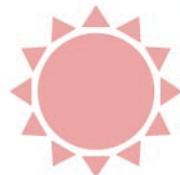
住まいの省エネ性能・断熱性を上げ、そして太陽光発電などでエネルギーを創ることにより、
1年間の一次エネルギー消費量※を「0以下」にする住宅のことです。



※化石燃料や原子力、自然から得られる水力や太陽光などのエネルギーを「一次エネルギー」と言います。私たちが普段使用している電気や灯油、都市ガスなどは、一次エネルギーを変換・加工した「二次エネルギー」といいます。ZEHや省エネ基準法では、エネルギー資源の消費量を表す一次エネルギー消費量が基準として使われます。



2 モジュール設置用架台・金具



先を見据えたシステム構成

現在増え続けているエネルギー消費を少しでも減らすため、日本ではネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(略:ZEH ゼッヂ)が推奨されています。ZEHにおいては、太陽光発電システムが必須です。さらに蓄電システムを加えると、万が一の停電に備えることができます。

1

太陽電池モジュール



創エネに必要な太陽電池モジュール。太陽光を電気エネルギーに変換します。

2

モジュール設置用架台・金具



屋根の形状や瓦の種類に合わせたオリジナルの金具・レールで、安全・確実に取り付けます。

3

接続箱



太陽電池モジュールの配線を1つにまとめ、パワーコンディショナに接続します。

4

パワーコンディショナ



太陽電池モジュールから送られてきた直流電気を、家庭で使用できる交流電気に効率よく変換します。

5

蓄電システム



※イラストはイメージです。

太陽電池モジュールで発電した電気を貯めます。

※電力系統側(住宅に電力を供給するための経路や設備等)の状況により、お客様から電力会社側に送り返す電力が制限され、太陽光発電システムからの売電量が少なくなる可能性があります。このような状況が頻繁に発生している場合は、電力系統側での対策が必要になりますので、詳しくは販売店または電力会社にご相談ください。
なお対策費用はお客様でのご負担になります。

ZEHを満たす4つのポイント

1 創エネ

太陽光発電でエネルギーをつくる
+
蓄エネ:蓄電池で非常時に備える

3 断熱

断熱性能を高め、少ないエネルギーで快適性を確保する。夏は涼しく、冬は暖かい家を実現。

2 省エネ

省エネ機器の導入で、エネルギーを上手に使い、家で消費する電力量を減らす。

4 HEMS

Home Energy Management System
家中で消費しているエネルギーを「見える化」し、「制御」するシステムのこと。家電を一括してコントロールしたり、自動的にエネルギー使用量を最適化する。

ZEHのメリット

快適性

高性能の断熱材や高断熱サッシ等をご利用いただくことにより、外気の影響を受けにくく、一年を通して過ごしやすい環境が生まれます。

経済性

省エネ家電を使用することで、経済性がアップします。

減災

災害でライフラインが寸断されても、太陽光発電や蓄電池でエネルギーの自給自足が行えます。個々の住宅でエネルギーの自立化が進めば、災害に強い街づくりにも繋がり、個人だけでなく地域の減災機能も向上します。



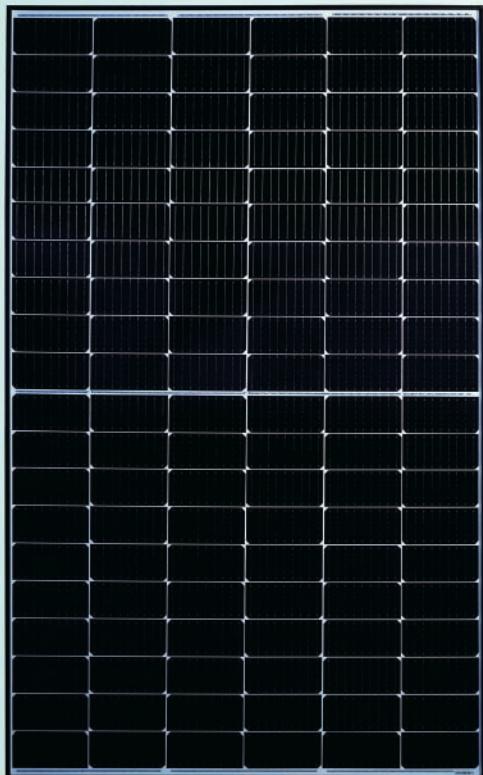
太陽電池モジュール

新築・既築を問わず さまざまな屋根に対応する 屋根置き型モジュール

モジュール
出力保証
25年

製品瑕疵
保証
15年

公称最大出力
375W
変換効率
20.6%
単結晶PERC

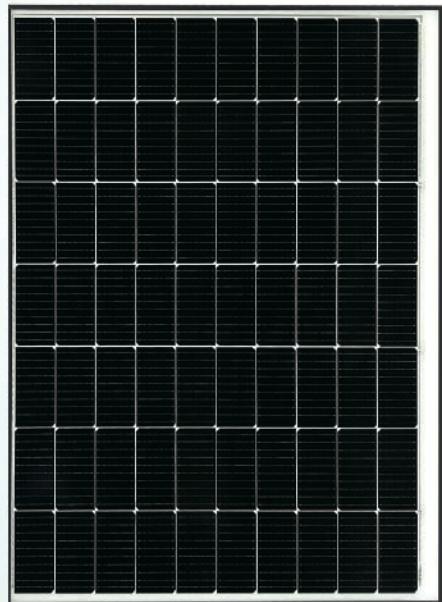


STP375S-B60/Wnhm
外径寸法 1756×1039×35mm

モジュール
出力保証
25年

製品瑕疵
保証
15年

公称最大出力
265W
変換効率
19.6%
単結晶PERC

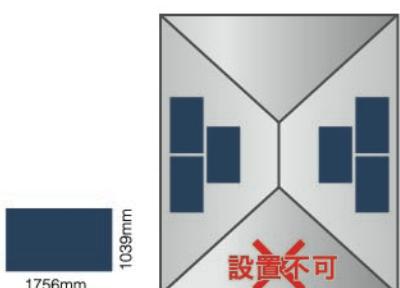


STP265S-C20/Tmhmm
外径寸法 1346×1002×35mm

日本の狭小屋根にぴったりなニューサイズ

STP265S-C20/Tmhmmは、日本の狭小屋根や枚数を多く設置したい屋根にぴったりな小型モジュールです。これまで設置できなかった屋根にも対応できるサイズで、住宅用太陽光発電をさらに多くのお客様にご使用いただけるようになりました。

375W

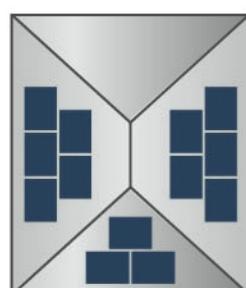


375w×6枚

設置容量2.25kW

**STP265S-C20/Tmhmm
(265W)**

設置容量が
約50%アップ!



265w×13枚

設置容量3.445kW



パワーコンディショナ



太陽光モニタ

高い変換効率
96.5%^{※1}

遠隔出力制御
対応^{※2}



GP30H/GP40H/GP55H



GPR44B/GPR55B

屋内設置型

コンパクトなので屋内にスッキリ設置。
いつでも動作確認がでて安心です。

屋外設置型

接続箱一体型で施工を簡素化。
マルチストリング方式採用で、
モジュールの設置自由度が増します。

※1 JIS C 8961に基づく定格負荷効率(機種やさまざまな条件により効率は異なります)。

※2 遠隔出力制御を行うためには、遠隔出力制御対応型パワーコンディショナ以外に、外部受令装置(電力検出ユニット等)が必要です。

停電時に使用できる自立運転機能搭載

太陽光発電システムが発電していれば万が一の停電時でも、パワーコンディショナのコンセント※4を直接非常用電源として、テレビ、ラジオや携帯電話の充電などに利用できます。

※4 使用可能な家電製品の例

- 携帯電話の充電………約10W
- ラジオ……………約20W
- 電気ポット…………約1,000W

※上記の消費電力値は目安です。ご使用の際には、各機器の取扱説明書に記載されている消費電力をご確認ください。

<注意>

- 発電している晴天中に限ります。●最大出力1,500W(日射量により変動)。●医療機器やデスクトップパソコン等のバッテリー機能のない情報機器には使えません。●用途が限られますので、詳細は販売店へお問い合わせください。●屋外パワーコンディショナについて自立運転機能をご利用の場合は、あらかじめ所定の工事が必要です。●自立運転をご利用になる際は、必ず付属の取扱説明書をご確認ください。●タコ足配線での使用はおやめください●自立運転に切り替えている場合は、停電が解消しても自動的に連系運転に戻りません。●自立運転切り替え方法については、付属の取扱説明書をご確認ください。

日々の発電量を タッチパネルでカンタン表示

一日の発電量はもちろん、一ヶ月、一年ごとの実績も表示。

電気の自給率やわが家の発電量ランキングなど、

太陽光発電ライフが楽しくなる機能も充実しました。



楽しい表示機能でエコを応援

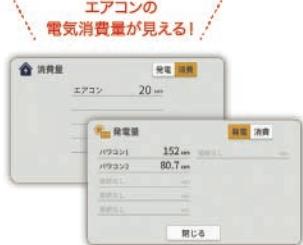
一日の発電量はもちろん、一ヶ月、一年ごとの実績も表示。電気の自給率やわが家の発電量ランキングなど、太陽光発電ライフが楽しくなる機能も充実しました。



節電をもっと効率的に

ご家庭の分岐ブレーカー※の消費電力を表示できるので、電気のムダ使いをすぐ発見!お出かけ前にエアコンの切り忘れを確認したりなど、もっと効率的に節電できます。

※分岐ブレーカー毎の個別消費量の計測に最大5ヶ所及び外部発電機器の計測に1ヶ所まで対応。
分岐ブレーカーに電流センサの取り付けが必要です。



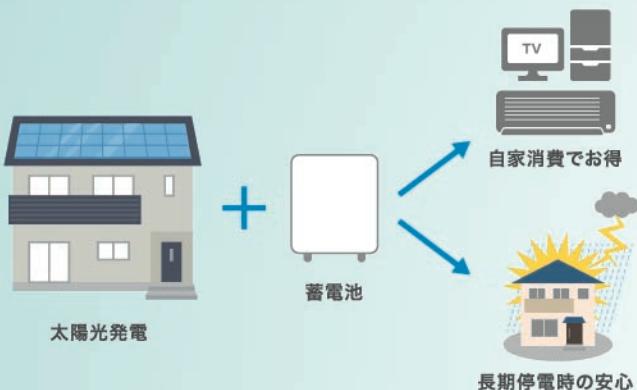
エアコンの
電気消費量が見える!



ハイブリッド蓄電システム

平常時も非常時も
発電した電気を蓄えて
有効活用

太陽光発電と蓄電池を組み合わせることで、
平常時にも非常時にも強いエネルギーソリューションに



つくった電気はムダなくつかう「自家消費」の時代へ

太陽光発電の買取価格は年々下がる一方、電気料金は値上がり傾向にあります。電気代は生きている限り続く「生涯ローン」とも言われます。これからは、太陽光発電で余った電気を蓄電池に貯めて、蓄えた電気は夜にムダなくつかう「自家消費」することで、電気代を節約できます。

家庭の電力レジリエンスを強化

日本では近年、地震、台風、豪雨など、さまざまな自然災害が頻発し、大規模な停電も発生しています。太陽光発電システムと蓄電池を備えれば、災害時の停電対策にもなり、家庭の電力レジリエンス(回復力)を強化できます。

さまざまな種類がある家庭用蓄電池

家庭用蓄電池には用途や設置タイプなどにより、さまざまな種類があります。太陽光発電システムと蓄電池を同時に設置する場合は、「ハイブリッド蓄電システム」がおすすめ。太陽光発電でつくった電気をより効率よく貯められます。

ハイブリッド蓄電システムの特長

一般的な太陽光発電システムと蓄電池を利用する場合、太陽光発電システムと蓄電池のそれぞれにパワーコンディショナが必要ですが、それらを1台にまとめたのがハイブリッド蓄電システムです。ハイブリッド蓄電システムは、太陽光発電システムで発電した直流の電気を直流のまま直接蓄電池に貯めることができるために変換ロスが少なく、発電した電気を有効利用できます。更に災害などの長期停電時には、太陽光発電で発電した電気を使いながら、余った電気は蓄電池に充電もできます。

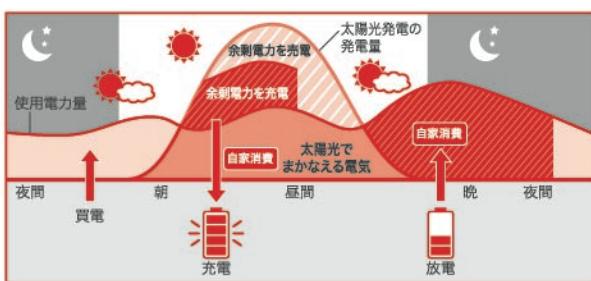
平常時

つくった電気をムダなく使って経済的

電気を買わない生活へ

昼間は太陽光の余剰電力で蓄電池に充電、蓄えた電気を夜に使用することで、電力会社から買う電気をできるだけ減らし、電気の自家消費を目指します。

[エコモード]で運転した場合



昼間に使う電気は太陽光で発電した電気を利用、余った電気を蓄電池へ充電します。
さらに余った余剰電力を充電することができます。

* 太陽光発電のみ、ファーワイ社製ハイブリッドパワーコンディショナ及び蓄電池（10kWh）利用との比較。

●当社シミュレーションにより算出された値であり、保証値ではありません。● 5.625kW (STP375S-B60/Whhm 15 枚) パワーコンディショナ 4.95kW (SUN2000-4.95KTL-JPL1)
システムの場合 ● 設置場所：東京 ● 方位：真南 ● 傾斜：30° ● 電気使用時間帯：在宅型 ● 太陽光発電システム導入前使用電力量 平均 466kWh/月 ● 使用電力自家消費量 蓄電池導入前 239kWh/月、蓄電池導入後 374kWh/月 ● 自家消費率＝(太陽光発電 + 蓄電池)で使用電力を貯う量) ÷ 使用電力量

家庭の使用電力 自家消費率UP!*

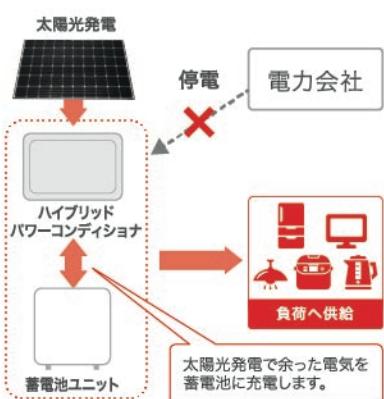
太陽光発電のみ
ハイブリッド
蓄電池利用
44% → 69% 25% UP!

停電時

給電しながら充電が可能

災害時の安心

長期停電時には、太陽光発電の電気を負荷へ供給しながら、蓄電池への充電が可能です。



太陽光発電で余った電気を蓄電池に充電します。

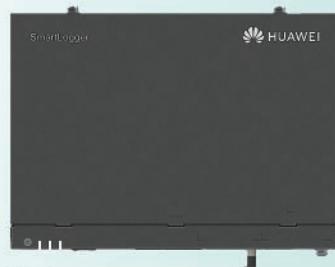
蓄電容量5/10/15kWh



SUN2000-4.95KTL-JPL1
ハイブリッドパワーコンディショナ



LUNA2000-5KW-NHCO
DC/DCコンバータ
LUNA2000-5-NHE0
蓄電池モジュール



SmartLogger 3000A / 3000A00
データ収集装置^{※2}

ハイブリッドパワーコンディショナ

高い変換効率

業界トップクラス
97.0% (JIS)

高いデザイン性

業界最軽量の
コンパクト設計

長寿命

12,000サイクル^{※3}
リチウムイオン
電池採用

高効率

高速・大量充電可能
15kWhを約3.3時間で
満充電

選べる設置容量

5/10/15kWh 選べる設置容量、
設置後の増設にも対応



遠隔監視システムFusionSolar APP
により、外出先からでもスマートフォンや
タブレットからのモニタリングが可能^{※1}

蓄電池モジュール

ファーウェイ社製ハイブリッド蓄電システム製品保証

製品瑕疵
保証
10年

延長保証
対応^{※4}
(有償)

対象製品	保証年数
蓄電池モジュール	10年 (有償延長保証あり)
ハイブリッドパワーコンディショナ	10年 (有償延長保証あり)
DC/DCコンバータ	10年 (有償延長保証あり)
データ収集装置	1年

※1. 遠隔監視システムは、インターネット環境が必要となります。
※2. ハイブリッド蓄電システムは別途 SmartLogger 3000A が必要となります。
※3. ファーウェイ社による実測値であり、保証値ではありません。
※4. 延長保証詳細に関しては、当社までお問い合わせ下さい。
●自然災害補償(有償)の詳細は 15 ページをご覧ください。
●停電時の全負荷に対応しています。別途オプションが必要となりますので、詳細は当社までお問い合わせください。



長野テクニカルサポートセンター

40年以上の
国内実績と経験で
お客様のニーズに
お応えします



長野テクニカルサポートセンター（長野県佐久市）は設立以来、
太陽電池モジュールの生産および品質保証に携わってきました。
今後も長野テクニカルサポートセンターの「提案力」「技術力」「現場力」を活かし、
お客様のさまざまな太陽光発電のニーズに応えます。

- 1967 株式会社MSK創業(7月31日)
- 1981 太陽電池モジュール販売開始
- 1989 長野プラント開設(佐久市安原)
- 1992 屋根建材型太陽電池モジュール(BIPV)「ジャストルーフ™」を発表
国内大手ハウスメーカーと共同開発
- 1994 太陽光発電システム販売開始
- 1998 ガラス建材一体型のBIPV「シースルー」を開発
屋根建材型BIPV「フォトボルーフ」が資源エネルギー庁長官賞受賞
- 1999 屋根建材型BIPV「エコロニー」がグッドデザイン賞受賞
- 2001 屋根建材型BIPV「リルーフ」を開発(瓦一体型)
- 2006 サンテックパワー社のグループ会社に
- 2009 社名をサンテックパワージャパン株式会社に変更
- 2010 福岡支店を開設
- 2012 長野テクニカルサポートセンター始動(長野プラントから名称変更)
味の素スタジアムにガラス建材型モジュール「Light Thru™」設置
- 2014 サンテックエナジーディベロップメント株式会社を設立 発電事業に参入
- 2015 蓄電システムの販売開始
- 2016 新戦略「太陽光+α」を発表
- 2019 完全子会社 サンテックスマートエコリビング株式会社 設立
- 2022 創業55周年を迎える





長野テクニカルサポートセンター(佐久市) 敷地面積 8,955m² / 延建築面積 3,777m²

①テクニカルサポートセンター

技術の専門スタッフが直接対応する「お客様サポートデスク」で技術的なご質問に素早く確実にお答えしています。

②O&Mサポートセンター

O&Mサービスの遠隔監視や発電所分析を行っています。

③品質性能試験ラボ

出力検査等の性能試験やEL試験装置を整備、設置後の環境変化で発生するさまざまなトラブルの原因を解析し迅速に対応しています。

④発電性能試験フィールド

産業用太陽電池モジュールを設置し実際の発電・売電状況を長期間観測することで、発電性能や耐候性のデータを蓄積しています。

⑤施工技術研修センター

専門講師による住宅用太陽光発電システム施工技術研修を、セミナー会場とさまざまな模擬屋根を設置した実技会場で実施しています。

⑥アフターサービス研修センター

住宅用太陽光発電システムの保守・点検を安全・確実に行うための技術研修を、実際の機器や模擬屋根を使用して実施しています。

性能試験



太陽光シミュレーター

疑似太陽光を照射し発電量を計測



サーモグラフィ

熱感知で発熱部分を確認



EL試験装置

赤外線発光でセル毎の発電を確認

環境試験



恒温恒湿槽

1000h 85°C 85%RH



温度サイクル試験槽

200サイクル -40~+85°C



複合サイクル試験機

塩水噴霧・湿潤試験

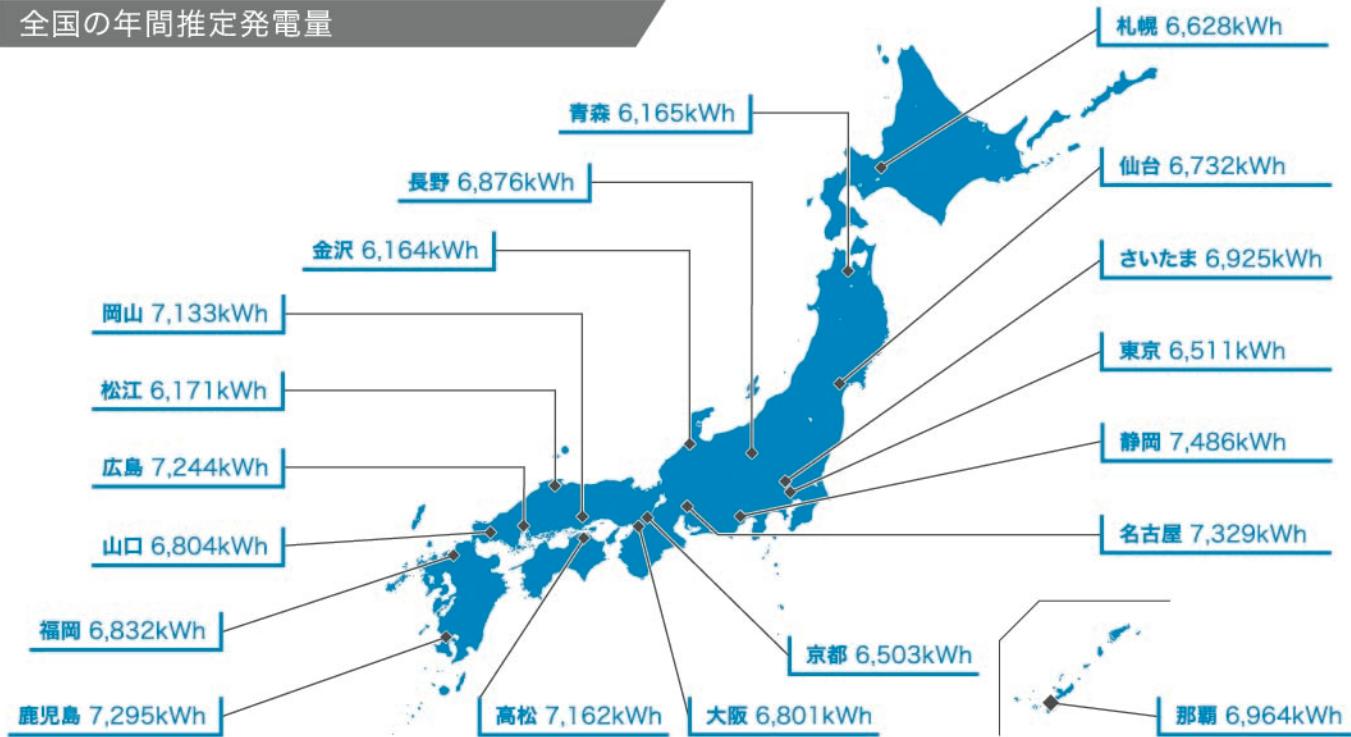
高い解析力により、万が一のトラブルにも迅速に対応出来ます。



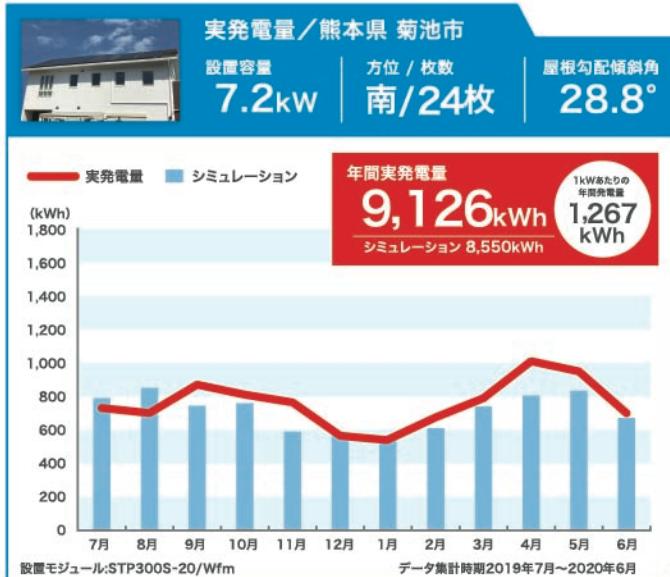
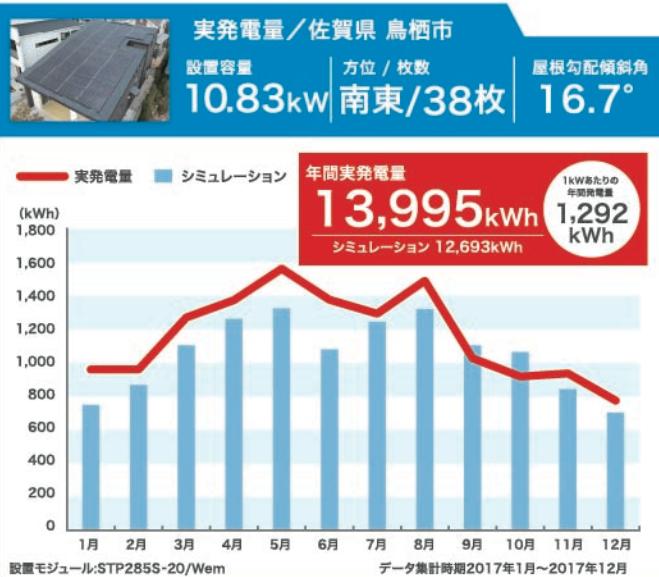
全国の年間推定発電量と実際の発電事例

太陽光発電システムの設置は、方位が「真南」、屋根の傾斜角度「30度」が理想的です。

全国の年間推定発電量



実際の発電事例



●気象データ(日射量、気温)は、NEDO(国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)ホームページに掲載されている年間月別日射量データベース(MONSOLA-11:国内837地点・29年間[1981～2009年]の日射量データ)を使用しております。●太陽電池モジュール容量はJIS規格に基づいて算出された太陽電池モジュールの公称最大出力の合計値です。実用時の出力は日射強度、設置条件、方位、角度、周辺環境などにより異なります。●発電量(kWh)は、次のような損失により、最大でも太陽電池モジュール容量の70%～80%程度になります。●素子温度上昇による損失12～3月=7.2%、4、5、10、11月=10.8%、6～9月=14.4%(温度係数はVDE Global Servicesの測定結果による)●パワーコンディショナー(GP55H)による損失=3.5% ●その他損失(受光面の汚れ、配線、回線ロスなどによる損失)=5% ●低日射照度特性を考慮しています。●年間推定発電量には、影、積雪、経年劣化、出力抑制等による影響は考慮されておりません。●STP375S-B60/Wnmの場合: 5.625kW(15枚)システム(南面、屋根傾斜30度設置) ●年間推定発電量は各システムの容量、地域別日射条件、システムの各損失を考慮して、一般社団法人太陽光発電協会の定める「表示ガイドライン」(2023年度)に準じた当社発電シミュレーションにより算出された年間発電量の見込みです。●各実発電量は、各地域の発電量を保証するものではありません。同じ地域でも設置条件や、毎年の気象条件によって発電量は異なります。太陽光発電を設置する方位は「真南」、屋根の傾斜角は30度前後が理想的です。

日本中に広がるご採用事例

住宅用太陽光発電システム





取り付け金具一覧

自社で開発・検証した架台で、さまざまな屋根材の種類やお住まいの地域の気候条件に合った安心な施工方法をご提案します。レールは軽量で耐久性の高いアルミニウムを採用。施工で最も重要な防水に関しては、当社指定金具や所定の施工方法で徹底した止水施工を行います。

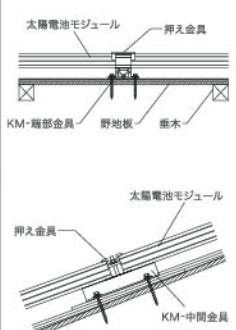
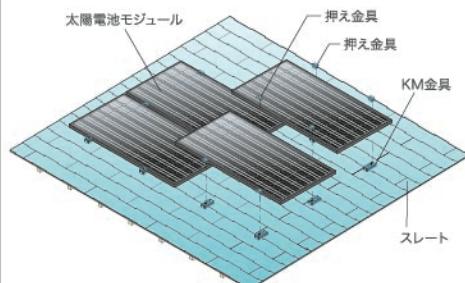
Sルーフ

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ)
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根

- 垂木に頼らない自由度の高い施工が可能※
- レールと取付金具を一体化、短時間での施工が可能
- サンドブラスト処理で、フレームと一体感のある仕上がり
- 110cm以下の積雪地域に設置が可能

※風速38m/sの場合は垂木固定または、裏板補強を推奨。

〈スレートの場合〉

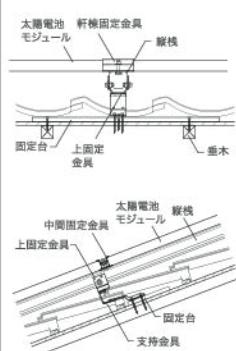
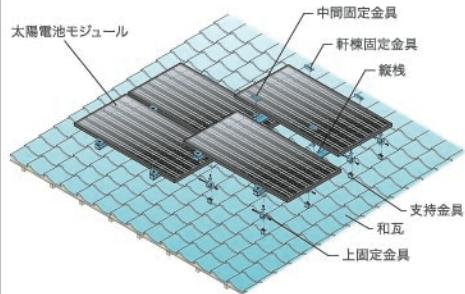


オンザルーフ

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ)
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根

- 150cm以下の積雪地域に設置が可能
- 多くの屋根材に対応が可能※

※一部設置できない屋根材等があります。
詳細は販売店へお問い合わせください。

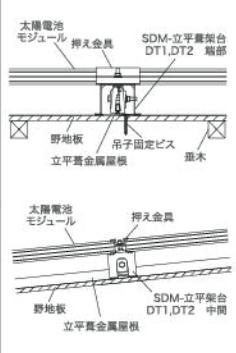
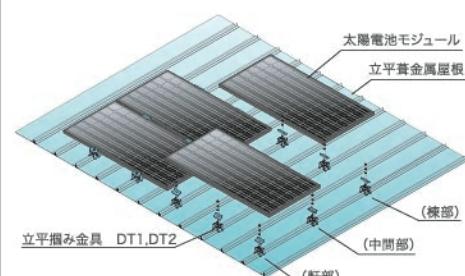


イージーeラック DT1,DT2

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ)
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根 (立平葺)

- 150cm以下の積雪地域に設置が可能です。

※施工マニュアルに記載のない設置条件については、当社へご相談ください。確認の結果によっては適用架台が変わる可能性があります。
※モジュールや、その他条件によって対応可能となる積雪量が異なります。詳細は専用施工マニュアルをご確認下さい。



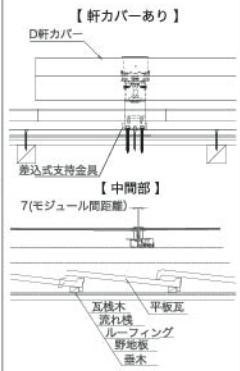
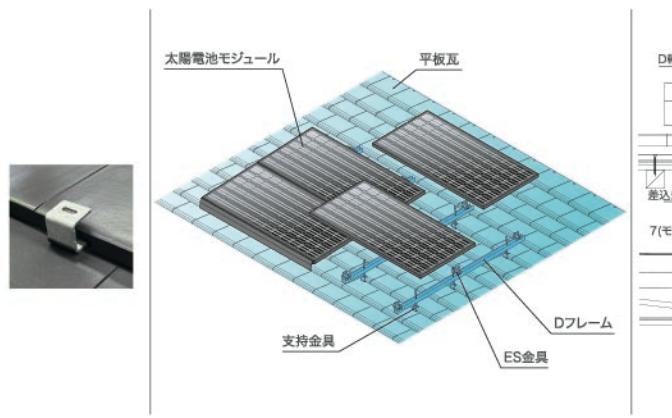
●各工法の屋根の傾斜・建物条件、屋根材の種類・状態によっては設置できない場合があります。 ●海岸線から50m以上(取り付け金具がDK1またはDY5の場合は500m以上)離れた地域に設置が可能ですが、直接海水がかかる地域は設置できません。 ●設置する地域の風速や積雪によって、各金具に細かく設置条件が設定されていますので、詳細は販売店へご相談ください。

●設置方法によっては、積雪対応の基準が異なる場合があります。

イージーeラック ES 支持金具

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ)
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根

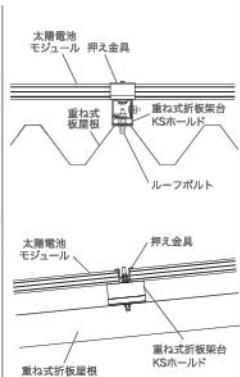
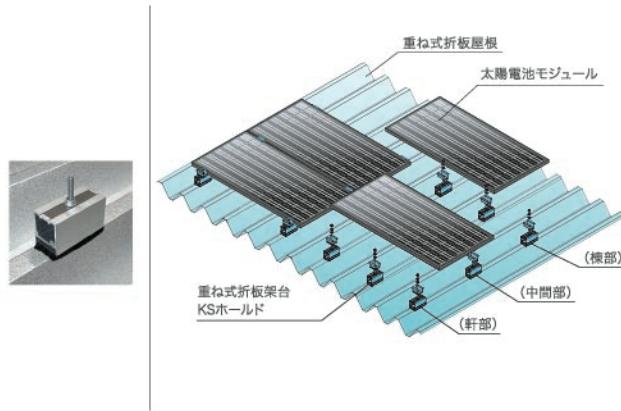
- 99cm以下の積雪地域に設置が可能です。
- モジュール間の隙間が7mmとなり、一体感のある仕上がりを実現できます。
- モジュールを設置しながら固定するため、後戻り作業が少なく効率的に取り付けが可能です。
- ※モジュールや、その他条件によって対応可能となる積雪量が異なります。詳細は専用施工マニュアルをご確認ください。



イージーeラック KSホールド

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ)
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根

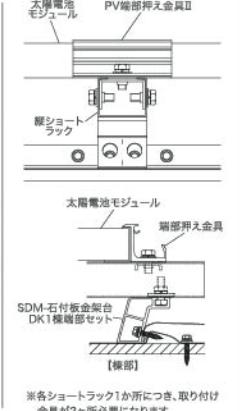
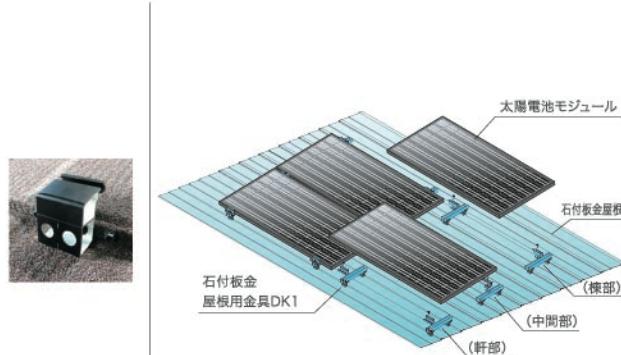
- 99cm以下の積雪地域に設置が可能です。
- ※設置可能な屋根材は専用施工マニュアルに記載のKSホールド屋根材適合表をご確認下さい。
- ※モジュールや、その他条件によって対応可能となる積雪量が異なります。詳細は専用施工マニュアルをご確認ください。



イージーeラック DK1

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ) カバー工法対応
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根

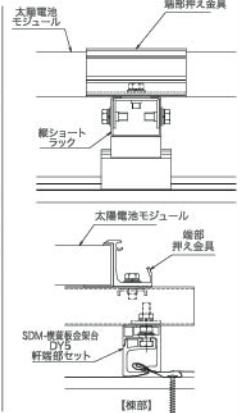
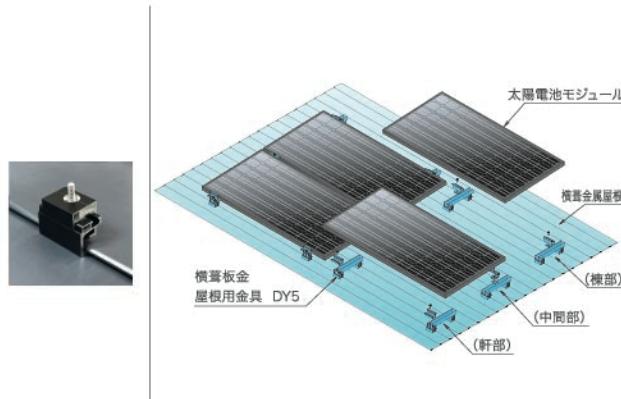
- 140cm以下の積雪地域に設置が可能です。
- カバー工法(重ね葺き工法)屋根に対応しており、リフォーム後の屋根にも設置が可能です。
- ※設置可能な屋根材は専用施工マニュアルに記載のDK1屋根材適合表をご確認下さい。
- ※モジュールや、その他条件によって対応可能となる積雪量が異なります。詳細は専用施工マニュアルをご確認ください。



イージーeラック DY5

スレート	アスファルトシングル	洋瓦 JIS規格外	石付板金 (かぶせタイプ)
平板瓦 JIS規格 (F型U・F型F)	和瓦 JIS規格 (53A・53B)	重ね式 折板	板金屋根 (横葺) カバー工法対応

- 150cm以下の積雪地域に設置が可能です。
- カバー工法(重ね葺き工法)屋根に対応しており、リフォーム後の屋根にも設置が可能です。
- ※設置可能な屋根材は専用施工マニュアルに記載のDY5屋根材適合表をご確認下さい。
- ※モジュールや、その他他の条件によって対応可能となる積雪量が異なります。詳細は専用施工マニュアルをご確認ください。



●積雪量は、屋根材・建物構造の基準ではありません。屋根材及び、建物構造の許容積雪量は各メーカー等へお問い合わせください。 ●設置地域の垂直積雪量については、各地域の特定行政庁にお問い合わせください。 ●垂直積雪量99cm以下は、雪の平均単位質量:20N/m²/cm(200kg/m³程度)としています。 ●垂直積雪量100cm以上は、雪の平均単位質量:30N/m²/cm(300kg/m³程度)としています。



保証・補償

徹底した環境試験で立証された耐久性と長期出力保証

住宅用太陽光発電システム保証・補償内容

モジュール出力保証

25年(無償)

製品瑕疵保証

10年または15年(無償)

自然災害補償

10年(対象15kW未満)

※15kW以上50kW未満は低圧用自然災害補償になります。

モジュール出力保証

無償

モジュール出力保証

太陽電池モジュールに対して、25年の出力保証を提供しています。

保証開始日から12年以内は公称最大出力の90%、25年内は公称最大出力の80%の出力を当社保証規定に準じて保証いたします。



●周辺機器や当社指定工事店以外の施工による瑕疵、購入後の改造等、保証書記載の免責事由に該当する場合は保証対象外です。●「公称最大出力」とは、IEC61215で規定する標準試験条件に基づき測定された出力であり、実際の発電量は日射の強さ、設置条件、地域差、温度条件により異なります。●出力測定は当社基準の試験条件・方法によるものとします。●詳細は保証書をご覧ください。

製品瑕疵保証

無償

製品瑕疵保証

太陽電池モジュールを含むシステム構成機器に対して、10年または15年の製品瑕疵保証を提供しています。

製造に起因する製品の不具合が発見された場合、当社保証規定に準じて保証いたします。

【対象製品】保証年数10年:屋外設置型パワーコンディショナ用一括制御リモコン

ファーウェイ社製(蓄電池モジュール、DC/DCコンバータ、ハイブリッドパワーコンディショナ)

保証年数15年:太陽電池モジュール・パワーコンディショナ・ケーブル・接続箱・架台

●ファーウェイ社製データ収集装置は保証年数1年、太陽光モニタ・電力検出ユニットは保証年数2年です。

●ファーウェイ社製機器についての延長保証については当社までお問い合わせください。

●モジュール設置工事は、当社の施工研修終了者(ID保有者)の現場管理または施工を、当社指定方法及び指定架台で行うことが必要となります。

自然災害補償

有償

自然災害補償

■台風・落雷・火災・飛来物などによる災害で発生した修理代金を補償します。

■1回の補償額が購入価格未満であれば何回でも補償を受けることができます。

■この補償で支払われた金額の10%が臨時費用保険金※1として支払われます。※2※3

■損害保険金が支払われる場合に、保険の対象の残存物取片づけ費用をお支払いします。

■権利保全費用をお支払いします。※5

【対象製品】太陽電池モジュール・パワーコンディショナ・接続箱・ケーブル・架台・太陽光モニタ※6・電力検出ユニット※7屋外設置型パワーコンディショナ用一括制御リモコン、ファーウェイ社製(蓄電池モジュール、DC/DCコンバータ、ハイブリッドパワーコンディショナ、データ収集装置)

【補償対象】火災・落雷・風災(台風など)・雪災(豪雪など)・水災(洪水など)・外部からの物体の衝突・盗難など

【補償対象外】地震・噴火・津波・製品を加工したことによる事故・虫食いなどによる損害など

※1.1回の事故につき100万円を限度とします。※2.この保険と重複する火災保険契約が他にある場合は、その保険金が優先払いされます。※3.この保険にセットされている特約条項により、普通保険契約記載の損害拡大防止費用はお支払いいません。※4.損害保険金の10%に相当する額を限度として、実際に支出した費用をお支払いします。(残存物取片づけ費用保険金と損害保険金の合計額が保険金額を超過する場合にもお支払いしません。)※水災の事故では、残存物取片づけ費用保険金はお支払いしません。※5.引受け保険会社が保険金をお支払いするとの引換に取得する第三者からの損害賠償等を受けられる権利の保全もしくは行使または証拠および書類の入手のために必要な費用をお支払いします。※6.太陽光モニタのみ破損した場合は、補償が適用されません。電力検出ユニットと同時に破損した場合は補償対象となります。※7.電力検出ユニットのみ破損した場合は、補償が適用されます。

〈自然災害補償の適用条件と注意事項〉

●本補償が適用されるのは自然災害補償制度に加入している販売店を通してサンテックパワー住宅用太陽光発電システムを一括購入した場合に限ります。●本補償は、住宅用太陽光発電システムが対象となります。●本補償はサンテックパワー住宅用太陽光発電システムのシステム容量(太陽電池モジュールの合計出力とパワーコンディショナ合計出力のいずれか小さい方の値)が15kW未満であることが条件となります。15kW以上の補償内容については、販売店にお問い合わせください。●本補償は、架台の種類によって補償の対象外となる場合があります。詳しくは販売店にお問い合わせください。●本補償には当社が発行する「保証書」が必要です。必ず販売店経由でご入手ください。●本補償と重複する保険契約・共済契約(火災保険等)が他にある場合、支払われた保険金を控除した額が本補償の上限となります。●詳細は保証書をご確認ください。

【保証書発行について】保証書の発行は、当社が指定する施工店(サンテックパワー施工技術研修修了者)により施工され、かつ当社所定の基準を満たすことが必要です。



製品仕様

太陽電池モジュール

型式	STP375S-B60/Wnhm	STP265S-C20/Tmhmm
セル種類	単結晶PERC	単結晶PERC
公称最大出力(Pmax)	375W	265W
公称最大出力動作電圧(Vpm)	34.5V	40.6V
公称最大出力動作電流(Ipm)	10.87A	6.53A
公称開放電圧(Voc)	41.1V	48.8V
公称短絡電流(Isc)	11.57A	6.86A
モジュール変換効率	20.6%	19.6%
外形寸法	1756×1039×35mm	1346×1002×35mm
質量	20.3kg	15.3kg
メーカー希望小売価格	276,375円(税込)	195,300円(税込)



STP375S-B60/Wnhm STP265S-C20/Tmhmm

パワーコンディショナ

屋内設置型パワーコンディショナ※1※2 (遠隔出力制御対応型※3)

設置タイプ	屋内設置型		
型式	GP30H	GP40H	GP55H
定格出力(功率0.95 時)	3.0kW	4.0kW	5.5kW
定格入力電圧	DC330V		
入力運転電圧範囲	DC40~450V		
定格出力電圧	AC202V		
定格出力周波数	50/60Hz		
電力変換効率(JIS)	96.5% (入力電圧DC330V 功率0.95時)		
外形寸法(W×H×D)	550×270×190mm		
質量	17kg(本体16kg)	18kg(本体17kg)	
使用温度範囲※4	−10~+40°C		
メーカー希望小売価格	316,800円(税込)	382,800円(税込)	519,200円(税込)



GP30H GP40H GP55H

※1.多數台連系対応の単独運転防止機能搭載。※2.パワーコンディショナは運転開始時/終了時にスイッチ音がします。また、運転音が耳障りになる場合がありますので設置場所にはご注意ください。※3.遠隔出力制御を行うためには、遠隔出力制御対応型パワーコンディショナ以外に、外部受令装置(電力検出ユニット等)が必要です。

※4.パワーコンディショナの保護機能により、周囲温度がある一定の温度以上になると出力が制限されます。

屋外設置型パワーコンディショナ※5※6 (遠隔出力制御対応型※7)

設置タイプ	屋外設置型	
型式	GPR44B	GPR55B
定格出力(功率0.95 時)	4.4kW	5.5kW
定格入力電圧	DC330V	
入力運転電圧範囲	DC50~450V	
定格出力電圧	AC202V	
定格出力周波数	50/60Hz	
電力変換効率(JIS)	96.5% (入力電圧DC330V 功率0.95 時)	
外形寸法(W×H×D)	405×478×211mm	
質量	23kg(本体20kg)	
使用温度範囲※8	−20~+50°C	
メーカー希望小売価格	412,500円(税込)	489,500円(税込)



GPR44B GPR55B

※5.多數台連系対応の単独運転防止機能搭載。※6.パワーコンディショナは運転開始時/終了時にスイッチ音がします。また、運転音が耳障りになる場合がありますので設置場所にはご注意ください。※7.遠隔出力制御を行うためには、遠隔出力制御対応型パワーコンディショナ以外に、外部受令装置(電力検出ユニット等)が必要です。

※8.パワーコンディショナの保護機能により、周囲温度がある一定の温度以上になると出力が制限されます。

●一括制御リモコン(GP-PM205RM)はオプションとなります。

屋外設置型パワーコンディショナ用 一括制御リモコン

型式	GP-PM205RM
使用温度範囲	−20~+50°C
使用湿度範囲	90%以下(結露なきこと)
最大消費電力	1.0W
外形寸法(W×H×D)	70×120×26mm
質量	0.12kg
メーカー希望小売価格	13,200円(税込)



GP-PM205RM

●リモコン1台で最大20台のパワーコンディショナの接続が可能です。



製品仕様

太陽光モニタ・電力検出ユニット

太陽光モニタ

型式	GP-PCM6A-M
主な表示内容	発電量/消費量/売電量/買電量/蓄電池情報 (自家消費率、蓄電池放電量履歴)
表示画面	7インチWSVGA
データ通信方式	無線/有線
電源供給	専用ACアダプタ
最大消費電力	動作時 5W(待機時 3W)
使用温度範囲	0~+40°C
使用湿度範囲	90%以下(結露なきこと)
外形寸法(W×H×D)	194×120×31mm
質量	0.5kg(台座含まない)
取り付け方法	屋内卓上置/壁取付
製品瑕疵保証	2年
メーカー希望小売価格	59,950円(税込)



GP-PCM6A-M

●本カタログに掲載されているパワーコンディショナに対応しています。(ファーウェイ社製ハイブリッドパワーコンディショナを除く)

電力検出ユニット

型式	GP-PCM6A-TX	
対応	余剰	全量
パワーコンディショナ接続台数	最大5台	最大20台
電力測定箇所*	主幹(1) 発電(1)、消費(5)	パワコン 20台個別
定格電圧	AC100V	
データ保持容量	20年分	
最大消費電力	3W	
使用温度範囲	-10~+50°C	
使用湿度範囲	90%以下(結露なきこと)	
外形寸法(W×H×D)	120×270×60mm	
質量	0.7kg	
取り付け方法	壁固定	
データ通信方式	電力検出ユニット-太陽光モニタ:無線/有線 電力検出ユニット-ルーター:無線/有線 電力検出ユニット-(リモコン)-パワコン:有線	
遠隔出力制御対応	<input checked="" type="radio"/>	
ECHONET Lite AIF認証	<input checked="" type="radio"/>	
製品瑕疵保証	2年	
メーカー希望小売価格	55,000円(税込)	



GP-PCM6A-TX

*外部・個別電力を測定する場合は、別途オプションが必要となります。

●GP-PCM6A-MとGP-PCM6A-TXは、ブロードバンドルーター無しで無線接続可能となります。●電力検出ユニットを屋外に設置する際は、樹脂製ボックスおよび水抜きキャップが必要となります。●無線LANの接続可能範囲でパソコン、スマートフォン、タブレットで電力表示が可能ですが、すべての環境で動作を保証するものではありません。

(遠隔出力制御機能に関する注意点)

●常時接続可能なブロードバンドルーターをご用意いただく必要があります。●インターネット回線契約や利用に伴う費用は別途ご負担いただく必要があります。●遠隔出力制御は、電力会社の要請により実施されますので、詳細は電力会社に御確認下さい。また実際に出力制御が決定した際、電力検出ユニット本体にIDなどの登録が必要となり、別途パソコン等での設定が必要となることがあります。●今後決定される通信仕様によっては、ファームウェア(ソフトウェア)の更新や設置場所での作業(有償)が必要となることがあります。

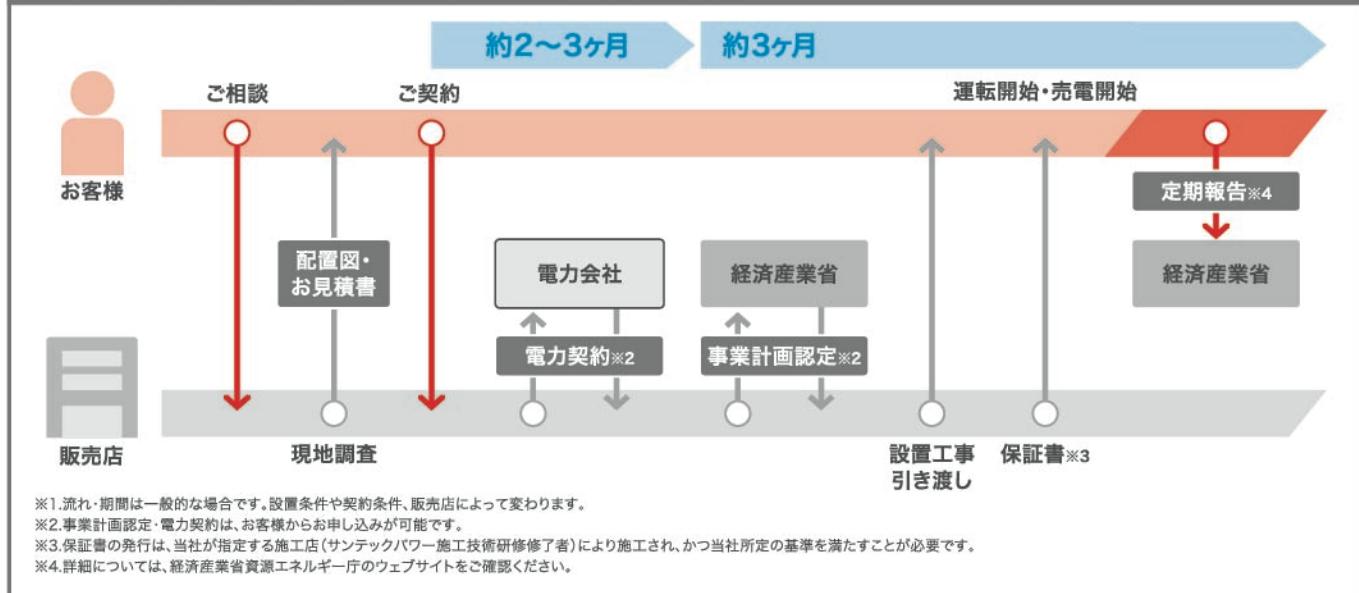
接続箱

昇圧機能	昇圧機能なし
型式	KTN-CBD4C
回路数	標準4回路
定格入力電圧	DC 300V (最大入力電圧 DC 450V)
質量	2.3kg
外形寸法(W×H×D)	257×229.5×102.5mm
設置場所	屋内または屋外 湿度 85%RH 以下(ただし結露なきこと)
使用温度範囲	-20~+50°C
メーカー希望小売価格	オープン価格



KTN-CBD4C

太陽光発電システム ご契約から設置までの流れ※1



⚠ 安全に関する注意

ご使用の前に取り扱い説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
 (すぐにご使用にならない場合でも、設置工事の完了後すみやかにお読みください。)

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡、または重傷を負うことが想定されます。

- ! 工事はお買い上げいただいた販売窓口・専門業者へご依頼ください。
 本製品は電気事業法で定められた自家用発電設備です。
- 🚫 自立運転を行う際、生命に関わる機器は絶対に接続しないでください。
 自立運転の際、供給される電力は不安定です。

⚠ 取り扱い注意

取り扱いを誤った使用者が負傷する危険や物的損害の発生が想定されます。

- ⚠ 必ずアース工事を行ってください。[D種又はC種設置工事]
 アースが不完全な場合、感電の恐れがあります。
 なおアース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
- ⚠ 電力会社との契約が必要です。
 契約をしないままお使いになると、電力供給約款違反になります。
- 🚫 当社指定のシステム以外の機器との接続は行わないでください。
 指定外の太陽電池モジュールなどと接続すると、出力に損失が生じたり、システム機器を損傷する恐れがあります。
- 🚫 自立運転を行う際、途中で電流が切れると困る機器は
 接続しないでください。

■当カタログの数値は50/60Hzで記載されています。■当カタログに記載された製品の中で、品切れになるものもあります。販売店にお確かめの上、お選びください。■製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますので、予めご了承ください。■商品の保証内容に関しましては、販売店または製造元までお問い合わせください。■当カタログの太陽電池モジュールの電気特性表記の数値は、IEC61215で表記するAM1.5、放射照度1kW/m²、モジュール温度25°Cでの値です。

[太陽光発電システムの取り外し・処分について]

太陽光発電システムの取り外しには専門技術が必要です。また、取り外した太陽光発電システムを処分する場合には原則として産業廃棄物として取り扱います。通常、業者は取り外しと処分を一括で請け負うと考えられます。取り外しや処分をお考えの場合は、以下の業者に相談されることをお勧めします。(1)太陽光発電設備の解体・撤去工事等を行う建設業者(施工業者・ゼネコン・建物解体業者)(2)太陽光発電設備設置住宅を提供するハウスメーカー(3)太陽光発電設備をメンテナンスする業者

業者が処分を行う際には、廃棄物処理法、建設リサイクル法に沿って、太陽光発電システムを産業廃棄物として適切な方法で処分することが義務付けられています。したがって、システム所有者は、取り外しや処分の作業内容および費用について、業者との間で適正な契約を事前に交わされることをお勧めします。詳しくは、環境省より公表された「太陽光発電設備のリサイクル等の推進に向けたガイドライン」を参照ください。また、太陽電池モジュールを撤去・廃棄処分・リサイクル処理等を行うにあたって、太陽電池モジュールの情報が必要な場合は、下記の電話番号または当社ウェブサイト「お問い合わせフォーム」へお問い合わせください。

電話番号:0120-303-616 当社ウェブサイト:<https://www.suntech-power.co.jp/>

■サンテックパワージャパンお客様サポートデスク

設置後の使用方法に関するご質問、技術的なご質問は、
 下記サンテックパワージャパン「お客様サポートデスク」(フリーダイヤル)まで。

0120-303-616
 ※平日9:00～17:00



または、当社ウェブサイトの「お問い合わせ」フォームをご利用ください。

<https://www.suntech-power.co.jp/>

■アフターサポートについて

設置後のアフターサポート(修理や点検)は、
 全国に広がる160箇所以上の
 アフターサポート拠点から、
 ご自宅にお伺いし、
 現地サポート対応をいたします。



お問い合わせは



固定価格買取制度にご理解ご協力を 経済産業省 資源エネルギー庁